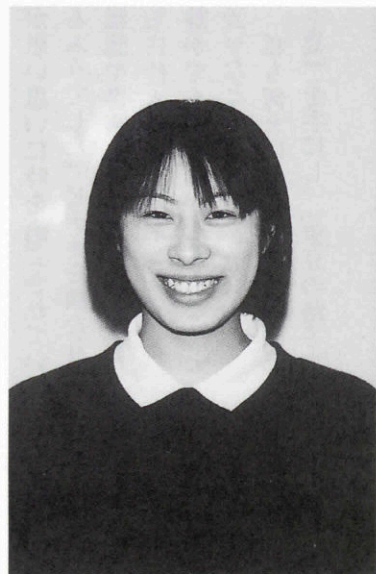


# ながとじん 長門人

## 前進あるのみ

—熱血・新鮮力—



## 吉屋真奈美さん

よしやまなみ／昭和55年4月13日生／江良区／あおい幼稚園勤務（保育士）

※仕事は 子どもの頃からの夢  
 がかない、4月から保育士に  
 なることができました。年長  
 組を担当していますが、元気  
 な子ども達と一緒に汗を流し  
 ながら走り回っています。

※趣味は ドライブ。3月に免  
 許を取得したばかり、当然無  
 事故無違反です。友だちとカ  
 ラオケにもよく行っています。

※長門の印象は 海・山と自然  
 が豊かで、人がみんな温かい  
 ですね。いつまでもこの姿で  
 あって欲しいと思います。

※好きな言葉は 「前進」これ  
 からもつまづくことがあると  
 思います、立ち止まってい  
 ては何もできません。何事に  
 も挑戦しながら一歩一歩前進



※結婚は 理想を言えば、やさ  
 しくて子どもの好きな人かな。  
 できれば25歳位にはしたいで  
 すね（笑）

※自由に一言 子ども達に負け  
 ない笑顔で頑張っています。  
 街で見かけたら気軽に声をか  
 けてくださいな。



## 小崎真一さん

こさきしんいち／昭和46年10月2日生／湊  
 1西区／アソンジョレト口会議事務局

—ちよつと小耳に—

## みすゞまつりを一新

「お酒の席での、ちよつとし  
 た会話の中からの発想です」と、  
 みすゞまつりの企画を担当する  
 商工会議所青年部の小崎さん。

9回目となる仙崎みすゞまつ  
 り。今回はアソンジョレト口  
 @ナガトと題し、これまでとは  
 ガラツと趣向を変え、会場とな  
 る青海島シーサイドスクエアに  
 レトロ調の街並みを再現。イベ  
 ントも会場全体を使い、子供か  
 らお年寄りまで楽しめる内容に、  
 またスタッフも様々な服装で迎  
 えてくれるとのこと。

「全て手作りなので、準備が大変ですね。最近はお客さんの方がおそろかになってます（笑）」会場の看板から、ポスターの原画まで全てスタッフによる手作り

「まず、自分たちスタッフが楽しみながらできるまつりにしたいです。そして、その雰囲気

にされるとか。

「まず、自分たちスタッフが楽しみながらできるまつりにしたいです。そして、その雰囲気

まつり当日まで、残り27日。小崎さん達の準備はこれから架橋をむかえる。



会場のイメージ画